

一般社団法人日本キルギス経済交流協会 第2回理事会 議事録

1. 開催日時：2026年1月15日（木）10:00～12:00
2. 東京都千代田区霞が関3-6-14三久ビル9F会議室
3. 出席者（敬称略）：
代表理事： 樽床伸二
理事： 加藤彰一、四橋道徳、中村亮太、藤野岳[4名]
社員： 梨木重宏、長本大将、小松原一郎[3名]
監事： 菅野澄人(ビデオ会議システムによる出席)[1名]
加入予定者：小林広揚(ビデオ会議システムによる出席)[1名]
4. 議事の経過および結果

第1号議案 協会設立の報告および本格活動の開始に関する件

当協会の新規登記完了および諸手続きの終了が報告された。今期より日本とキルギス間の経済交流促進を目的とした事業を本格的に開始することを承認した。

第2号議案 中央アジアフォーラムの成果共有に関する件

昨年末に東京で開催された「中央アジア+日本」対話・首脳会談の成果について振り返りと報告が行われた。その際、当協会とキルギスビジネス協議会との間で締結された覚書（MOU）が、首脳会談に関連して結ばれた主要な合意事項の一つとして位置づけられたことを確認した。

第3号議案 事業計画および年間行事予定に関する件

当協会の今後の直接的な交流事業および運営スケジュールについて、今後の実施日程を確認し、これを承認した。

- キルギス政府要人の招聘および現地訪問：キルギス政府要人の来日、理事による現地訪問、およびビジネスマッチングツアーの検討について
- 総会および交流行事：設立総会、会員限定交流会、および定期理事会の開催について

第4号議案 会員拡大の方針に関する件

会員制度の強化と拡大方針を審議し、中央アジアフォーラム参加企業への案内、投資セミナーの開催、会報の発行等による会員拡大策について確認した。また支援内容として、キルギス政府や民間レベルの専門的な投資及びビジネス情報の提供、来日要人や経済界関係者との交流機会、キルギス進出におけるビジネス環境の情報提供等を行うことを確認した。

第5号 議案会計状況に関する件

現在の入会状況および今後の会計報告体制について報告があった。会員リスト管理を徹底し、透明性の高い会計運用を行うことを確認した。

以上をもって本日の議事をすべて終了した。

本理事会の議事の経過および結果を明確にするため、本議事録を作成し、議長および議事録署名人がこれに記名押印する。

令和8年1月15日

一般社団法人日本キルギス経済交流協会第2回理事会

代表理事 樽床伸二
議事録署名人 加藤彰一
議事録署名人 中村亮太